

2026 年度 北海道ゴルフ連盟 主催競技
プレーの中断と再開

1. 中断の種類

(1) 即時中断(雷など) ; 1 回の長いサイレン

すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

(2) 通常の中断(日没など) ; 3 回の連続するサイレン

ホールとホールの間にいる場合、プレーヤーはプレーを止めなければならない。

ホールをプレー中の場合、プレーヤーはプレーを止めるか、そのホールを終了するかを選択することができる。

2. プレーの再開 ; 2 回の短いサイレン

プレーヤーはプレーを再開するために委員会が設定した時間にプレーできる準備ができていなければならない。プレーヤーはその時間よりも早く再開してはならない。

3. クラブ

- ・プレーヤーがプレーを再開する場合、プレーヤーはスタートした時のクラブに限定される。ただしプレーヤーが 14 本未満のクラブでスタートしていた場合、14 本を超えない範囲でクラブを追加することができる。

4. 球

- ・球を拾い上げていなかった場合、プレーヤーは球を拾い上げる、ふく、別の球に取り替えることができる。いずれの場合も球を拾い上げた箇所にリプレースしなければならない(規則 5.7d(1))。
- ・プレーを再開する場合、次のストロークをする前であればいつでもプレーヤーは球を別の球に取り替えることができる。このことはプレー再開前や後に球を救済処置に従ってドロップしていた場合も同じである。
- ・球をリプレースする場所を決定することができない場合(例えば、元の球やボールマーカーが動かされていた場合)、その箇所を推定し、球をリプレースしなければならない。

5. ライが変えられた

- ・元の球のライが自然に変えられた場合(例えば、風、雨、水)、プレーヤーはその状態を受け入れなければならない、規則 14.2d は適用しない。
- ・元の球のライがバンカー内であり、そのバンカーが管理スタッフによって修復された場合、プレーヤーは推定した箇所に球をリプレースしなければならない。
- ・すべてのケースで球はリプレースされる。